

# SNSなどで知り合った人による性犯罪被害 ～インターネットトラブル事例集より③～

共通の趣味の人、同じ有名人やキャラクターのファンと知り合えることも多いネット。でも、それがきっかけでトラブルや犯罪に巻き込まれることも。なぜだと思いますか？

**SNSでは趣味が合う良い人だったのに**



Aさんは、同じアイドルのファンの女の子と SNS でよく話をしていました。ある日、「ライブのチケットが余分にあるから一緒に行こう!」と誘われました。

**実際に会うと見知らぬ怖い人だった**



ライブ当日、待ち合わせ場所に行ってみると、SNS の写真とはまったく違う男の人で、チケットの話もウソ。無理やり車に乗せられそうになりました。

**考えてみよう！**

## A. 年齢、性別、写真のウソ

ネットに偽りの投稿があることは知っていても、ネットで知り合った人を疑わない。これは、身近な友人ともネットで会話するようになってしまったことが大きな要因と考えられます。

## B. 話が合う≠信用できる

趣味が同じでも、楽しい会話ははずんでも、良い人とは限りません。だますなら、同じ趣味を装い、話を合わせるくらいはするはず……これを意識しながら使うことが重要なのです。

## C. 一人で行くことの危険

「写真どおりの人だ」と思っても背後に悪い人がいて、被害にあうケースもあります。ネットのみの交流に留めておくのが最も安全ですが、それ以外の方法も話し合ってみましょう。

## 解説 SNSやネットで知り合った人は、想像とは全然違うことも

「同じ趣味や話が合う人に悪い人はいない」と考え、実際に会ってみたいと思う青少年が増えています。でも、相手が本当のことを言っているとは限らず、**会ったために事件やトラブルに巻き込まれるケースは年々増え続けています**。また、彼氏・彼女にあこがれる年齢になると、「読者モデルをしているイケメン」や「可愛くて好みのタイプ」のような相手だと、想像がどんどん膨らみ、疑う気持ちを持ってなくなってしまう可能性も。

SNS での交流はウソやワナばかりではありませんが、危険がいっぱい。気の合う仲間や理想の友人が欲しい気持ちはよく分かりますが、**投稿内容の過信は危険**だということを再認識しましょう。

<参考> ・総務省「インターネットトラブル事例集（2018年度版）」 P23

[http://www.soumu.go.jp/main\\_content/000590558.pdf](http://www.soumu.go.jp/main_content/000590558.pdf)

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課 角田

☎:0776-20-0745（直通） メール：[h-kakuda-um@pref.fukui.lg.jp](mailto:h-kakuda-um@pref.fukui.lg.jp)